

古民家に自前スクリーン

畳敷きの会場でポスターを手に来場を呼び掛ける松下さん夫妻



18日に手作り映画会

鷹栖在住の
松下さん夫妻 農業者ドキュメント

【鷹栖】町内でレス
トラン「きっちゃんら
いる」を営む松下理香
子さん(49)、音次郎さ
ん(50)夫妻が手作りの
映画上映会を18日午後
6時から「ノーマライ
ゼーションセンター」
(18線9号)で開く。

会場は町が所有する古
民家で畳敷き。スクリ
ーンも自前で製作し

「肩ひじ張らない上映
会にしたい」という。

上映作は「空想の森」
(2008年、田代陽子
監督)。十勝管内新得
町の農業者を追ったド
キュメンタリー映画
で、農場で働く人や本
州から入植し畑作を続
ける夫婦らを追った作
品だ。

17年ほど前に鷹栖町

に移住した松下さん夫
妻は、3月に旭川でこ
の作品を鑑賞した際、

豊かな自然での暮らし
ぶりなど鷹栖に共通す
るものがあると感じ
た。「この映画を通し
て鷹栖の魅力を伝えら
れれば」と理香子さん
が上映会を発案し、音
次郎さんも賛同。準備
を進めてきた。

監督の田代さんに話
を持ちかけた了承を受け
た後、ポスターやチラ
シの配布などを夫婦で
協力。スクリーンは、
いす製作を手掛けてい
る音次郎さんが市販の
テーブルクロスなどを
材料にこしらえた。

会場は大正期に建て
られた古民家を町が改
装した建物で、町民の
研修、交流活動の場と
して貸し出している。

理香子さんは「自然
に囲まれながら、鷹栖
ならではのゆっくりし
た時間を過ごせれば」
という。チケットは大
人前売り1500円
(当日1800円)、
中学生以下無料。問い
合わせは「らいる」☎
0166・87・50
46へ。

(藤本卓郎)